

第505回定期公演フィルハーモニー・シリーズ
オーケストラ・アンサンブル金沢

ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA

F.Schubert : Symphony No.8 in C major, D944 "The Great"

「グレート」

交響曲第8番ハ長調 D944

シューベルト

L.v.Beethoven : Piano Concerto No.4 in G major, Op.58

ト長調 Op.58

ピアノ協奏曲第4番

ベートーヴェン

× 阪田知樹 クレメンス・シュルト

チケット料金 全席指定(消費税込)

SS席	7,000円
S席	6,000円
A席	4,500円
ビスタ席	2,500円
スターライト席 (3階バルコニー)	1,500円
車椅子席	6,000円

一般発売

2026.7/28(火) 10:00～

*定期会員先行販売

2026.7/21(火) 10:00～

25才以下の方は

50%オフで

ご購入いただけます。

(発売日より販売/公演当日、要証明書類)

チケットのお求めは

石川県立音楽堂
チケットボックス

TEL 076-232-8632

電話 10:00～18:00

窓口 9:00～19:00
(休館日: 8/12, 9/14, 10/19)

託児ルーム(有料)あります。

10/18(日)17:00までにお申し込みください。

TEL 076-232-8111

WEBから購入



・チケットぴあ (Pコード:313-042) ・ローソンチケット (Lコード:57907) ・セブンチケット (7コード:113-431) ・イープラス (eplus.jp) ・teket▷

主催/公益財団法人石川県音楽文化振興事業団 助成/文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) 独立行政法人日本芸術文化振興会



2026
10.28^{WED}

石川県立音楽堂
コンサートホール
午後7:00開演
(午後6:15開場)

The 505th Subscription Concert
Philharmonie Series
Wednesday 28 October 2026, 7pm
ISHIKAWA ONGAKUDO Concert Hall

#505

Philharmonie Series
Subscription Concerts 2026-2027

指揮/
クレメンス・シュルト
Clemens Schuldt, Conductor

ピアノ
阪田知樹
Tomoki Sakata, Piano
©Ayustet

透明感と情熱を併せ持つ阪田知樹のベートーヴェン。
OEKと初共演！
ドイツの若き実力派シュルトが描く《グレート》

ORCHESTRA ENSEMBLE KANAZAWA #505

Philharmonie Series
Subscription Concerts 2026-2027

クレメンス・シュルト

指揮

Clemens Schuldt, Conductor

1982年ブレーメン生まれ。2010年権威あるロンドンのドナテッラ・フリック指揮コンクールで優勝、ワーグナー「前奏曲と愛の死」はインディペンデント紙で絶賛された。コンクール優勝後、ロンドン交響楽団のアシスタント指揮者を1年間務め、サー・コリン・デイヴィス、ワレリー・ゲルギエフ、ダニエル・ハーディング、サー・サイモン・ラトル等をサポート、自身も度々同響を指揮した。

2016/17年シーズンよりミュンヘン室内管弦楽団首席指揮者を務め、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR放送交響楽団、ケルン・ギュルツェニヒ管弦楽団、hr交響楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ザールブリュッケン放送交響楽団、デュッセルドルフ交響楽団、ドイツ・カンマーフィルハーモニー、ウィーン・トン・キュンストラ管弦楽団、ネザーランド・フィルハーモニー、ローザンヌ室内管弦楽団、フィルハーモニア管弦楽団、BBCフィルハーモニック、スコットランド室内管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、ストラスブルグ・フィルハーモニー、ボルドーニアカテス管弦楽団、スタヴァンゲル交響楽団、ヘルシンボリ交響楽団、ポーランド放送交響楽団、バルセロナ交響楽団、ミラノ・ヴェルディ交響楽団、オレゴン交響楽団、マリンスキー歌劇場管弦楽団等に客演を重ねる日本でも読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、広島交響楽団などからも招聘されている。

2023/24年シーズンからケベック交響楽団音楽監督に就任。オペラ指揮者としても、マインツ歌劇場でコンダクター・イン・レジデンスを務め数々のプロダクションを指揮、インスブルック・チロル歌劇場、オスナブリュック歌劇場、ゲルゼンキルヒェン歌劇場、カールスルーエ歌劇場等からも招聘されている。



©Marco Borggreve

阪田知樹

ピアノ

Tomoki Sakata, Piano

2016年フランス・リスト国際ピアノコンクール第1位、6つの特別賞。2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位入賞。第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。

ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、聴衆賞等5つの特別賞、クリーヴランド国際ピアノコンクールにてモーツァルト演奏における特別賞、キッシンゲン国際ピアノオリ

ピックでは日本人初となる第1位及び聴衆賞。

極めて広範なレパートリーを持ち、演奏したピアノ協奏曲は50曲を超える。

国内はもとより、世界各地20カ国以上で演奏を重ね、音楽祭への出演多数。クレムリン国際音楽祭では、オール・リスト・プログラムによるリサイタルをニコライ・ペトロフ氏が「世界一のリスト」と絶賛。2018年には、ドイツの名門ライプツィヒ・ゲヴァントハウスにてリサイタルデビューを果たした。

2022年には、神奈川フィルハーモニー管弦楽団とのピアノ協奏曲弾き振り、及びリストの管弦楽作品日本初演の指揮を行い、指揮者デビュー。作曲家としても精力的な活動を展開しており、阪田知樹ピアノ編曲集『ヴォカリーズ』、『夢のあとに』、阪田知樹作曲『アルト・サクソフォーンとピアノのためのソナチネ』を音楽之友社より出版。

2015年CDデビュー、2020年3月、世界初録音を含む意欲的な編曲作品アルバムをリリース。国内外でのテレビ・ラジオ等メディア出演も多い。第66回横浜文化賞文化芸術奨励賞、第32回出光音楽賞、第72回神奈川文化賞未来賞、第27回ホテルオークラ音楽賞、第38回ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞。

2026年はデビュー15周年、フランス・リスト国際コンクール優勝から10年という節目の年を迎え、多岐にわたる活動を展開している。



©Ayustet

オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa



1988年、岩城宏之が創設音楽監督（現永久名誉音楽監督）を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノフェスティバルなど、音楽祭からの招聘を含む20度の海外公演を実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス（現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー）制を実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。メジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。2022年9月より広上淳一がアーティスティック・リーダーを務める。

NEXT PROGRAM

次回定期公演のご案内

第506回定期公演フィルハーモニー・シリーズ

2026年11月27日(金)午後7:00開演

世界のMIDORI.満を持して再び金沢に降臨

指揮:川瀬賢太郎(OEKパーマナント・コンダクター)

ヴァイオリン:五嶋みどり

ポロディン:交響詩「中央アジアの草原にて」

チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.35

ビゼー:劇付随音楽「アルルの女」第1、2組曲



指揮:

川瀬賢太郎

(OEKパーマナント・コンダクター)

©Tomoko Hidaki



ヴァイオリン:

五嶋みどり

©Timothy Greenfield-Sanders

オーケストラ・アンサンブル金沢
公式HP・SNSで最新情報を逐次お届け!

公式HP www.oek.jp

SNS



Instagram



facebook



YouTube



X